

笑顔咲く2244人



期待胸にキャンパスへ 今年から学群入学式2回

2008年度は、学類・専門学群の入学式を4月8日の午前中2回に分けて行う。第1回は9時半、第2回は11時半開始となっている。午後2時15分からは大学院の入学式を行う。会場はいずれも大学会館。より多くの学生と保護者が大学会館で入学式に参加できるように、今年度初めて学類・専門学群の入学式を2回に分けて行うことになった。

学群新入生は8～10日にかけて、また大学院新入生は9日に新入生オリエンテーションを受ける。

(5～9面に学類・専門学群の入学者名簿)



第268号
編集責任
筑波大学新聞
編集委員会
委員長 萩野祥三
TEL: 029(853)2040・6699
E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp
月刊
発行所
筑波大学
茨城県つくば市
天王台1-1-1

紙面から

入試変更 理教国際大会を選抜基準に
つくばレポジトリ世界8位
スターバックス 利用者に憩いの場提供
冬季欧州柔道 秋本・栗野が優勝
特設自由科目 学生が大学グッズを提案
落語選手権 香車亭梅春が優勝

19 19 16 3 3 2

つくばMAP 10,11
抜き出せる大学周辺の地図

特集 12,13
身近に潜む危険
学生と大学で守るつくばの日常

筑波スタンダード 教育方針を公表 本学評価の指標に

本学の学士課程における「筑波スタンダード」が完成し、3月27日に発表された。「筑波スタンダード」は、本学の建学理念に基づき、現在学群・学類で実施されている教育の目標とその達成方法をまとめて明文化したものである。2004年の国立大学法人化に伴って作成された中期計画に盛り込まれ、策定が進められていた。在学生に対しては、「筑波スタンダード」を通して現在受けている教育の意味や方向性を再確認し、自分の所属する学群・学類における教育・支援内容がより把握しやすくなることを期待されている。また、企業をはじめ社会に対しても本学卒業生を評価する指標として、「筑波スタンダード」が活用されることが期待できる。

内容は、学群・学類に共通する教育の目標およびその達成方法として、「教育システムと指導体制」、「カリキュラム」、「教育の質の持続的向上」の3点に關して方針が掲げられ、その概要説明がある。そして学類ごとのページでは、教育目標、「教育の内容・方法」、「達成すべき水準」、「教育の質の保証」の4項目について具体的な説明がなされているほか、卒業生の主要な進路も掲載されている。

「筑波スタンダード」は、今後も学内・学外双方の視点から内容の検討・修正を行い、毎年更新される。今年度は入学式後の学群オリエンテーションで、学類ごとに分冊された冊子が新入生に配布され、その後在学生と教員にも順次配布される予定だ。

広報用ではないため一般に配布される予定はないものの、高校の指導教員や企業関係者に対しては、学類の判断で配布されることになっている。また、学群・学類共通の部分と学類ごとの部分を一つにまとめた冊子が、スチューデントプラザやつくばエキスポプラザ駅構内のインフォメーションセンターなどにも、閲覧用として設置されることになっている。本学のホームページにも掲載することを検討している。

筑波魂
優れた芸術作品は、多くの人を魅了し、感動させる力を持っている。芸術がなくては生きていくことはできないが、それでも日々の生活に欠かせないと感じている人は少なくないだろう。スペインのアルタミラやラスコーにある洞窟壁画は、今から1万年以上前の作品であり、文明の成立以前から、芸術が人間と切っても切り離せない存在であったことを示している▼本学には芸術専門学群が置かれているほか、大学会館にアートギャラリーがあり、定期的に制作展が開催されるなど、芸術に触れ合える機会は少なくない。しかし、実際に自分で作品を作ってみようと思っても、教えてくれる先生を探したり、場所を確保したりするのは容易ではない。一般の学生が芸術作品の制作をする環境は、充実しているとはまた言い難い状況にある▼本学では、今年度から「芸術」が共通科目として導入される。絵画はもちろんのこと、書や陶芸、デザイン、美術館見学など、開講される科目は多岐に渡っているうえ、実習も充実しており、自分で作品を作ることすら可能だ▼私たちの多くは素人である以上、最初は納得のいく作品を作ることができないかもしれない。だが、やる気さえあればさまざまなことができる学生生活、たまには筆を持って絵でも描いてみるのはいかがだろうか。

平成21年度入試変更 理数国際大会を選抜基準に

国総はAC入試を廃止へ ほか4学類でも変更

本学は新たな入試方式として、「国際科学オリンピック特別選抜」の導入を決めた。また、国際総合学類でAC入試が廃止されることをはじめ、複数の学類で来年度の入試内容について変更があった。

「国際科学オリンピック特別選抜」では、生物学、数学など、理数科目に関する国際オリンピックに出場したり、その代表選考会において優れた成績を収めた学生を対象に特別選抜を行う。導入されるのは生物、数学、物理、化学、情報科学、情報メディア創成の各学類で、来年度から実施する。

同様の入試方式は、国立大学では大阪大学と岡山大学が、物理オリンピック出場者を対象とした選抜枠を設けている。一方、私立

大学では早稲田大学が特別選抜枠として、慶應義塾大学、中央大学などがAO入試の出願要件の一つとしてAC入試が廃止されることを定めている。今回導入される「国際科学オリンピック特別選抜」はこれらに続くものとなる。

出願資格は個別学力試験などと同様だが、AC入試との併願はできない。募集人員は各学類とも若干名。出願要件は、生物、数学、物理、化学の各学類では過去3年間にそれぞれの分野に該当する国際オリンピックで日本代表として選ばれているか、国内大会で優秀な成績を収めていること。

情報科学類と情報メディア創成学類は、日本情報オリンピック本選でAランクになったか、情報処理推進

機構が主催する、未踏ソフトウェア創造事業の未踏ユースに採択されたテーマの開発代表者であることと定めている。

出願にあたっては、志願票、エントリーシート、調査書のほかに、出願要件を満たしていることを証明する資料が必要となる。選考はエントリーシートに基づいた個別面接によって行うが、生物学類のみ書類審査による一次選考を行う。

来年度の選抜日程は9月上旬に出願、下旬に一次選考、10月に試験実施および合格発表、12月上旬に入学金納付となる。

また、AC入試について、国際総合学類では、09年度入試から実施されていた。しかし、「きめ細かく検討して時間をかける割に、他

の入試に入った学生と目立った違いがなかったため、来年度入試から廃止することに決めた。現在AC入試が実施されている他の学類では、来年度も引き続き実施する。

その他の学類では、後期日程が日本語・日本文化学類で廃止され、地球学類で再び実施される。その後期日程では、センター試験の利用科目は5教科7科目で、個別学力試験では小論文が課される。

看護学類では、前期日程の個別学力試験科目から理科が削除される。心理学類はセンター試験の利用科目が、従来の5教科5科目から5教科6科目に増加し、数学I・Aが必須科目になる。また、理科の選択科目

から、理科総合A・Bが削除される。個別学力試験は選択科目として公民(倫理)、理科(物理II)、化学II、生物IIから一つを選択)が追加され、数学の出題範囲がII B・III Cに変更される。

岩崎学長は式辞の中で「若いときに、いろいろな文化、風土に触れることは、その後の人生に大いにプラスになることと思います。国際的な経験も視野を大きくし、異なる視点から物事が見えるようになるはずですから、ぜひ、自分から積極的

と付け加えた。文部科学省研究振興局研究環境・産業連携課長山口康氏は「大学組ではし」とコメント

卒業式

2238人が旅立つ

平成19年度の学類・専門卒業式が、3月25日午前10時から大会館講堂で行われた。春の訪れと共に、学群・学類生2238人、理療科教員養成施設から23人が巣立つの日を迎えた。

式は、本学管弦楽団の演奏するワグナーの楽劇「ニエルンベルクのマイ

スタージューガー」第一幕への前奏曲によって幕を開けた。続いて、岩崎学長から各学類・専門学群の代表者18人に学位記が、理療科教員養成施設の代表者に卒業証書が授与された。

岩崎学長は式辞の中で「若いときに、いろいろな文化、風土に触れることは、その後の人生に大いにプラスになることと思います。国際的な経験も視野を大きくし、異なる視点から物事が見えるようになるはずですから、ぜひ、自分から積極的

けの言葉を贈った。卒業生代表謝辞では古川裕理さん(自然4年)が、情報の氾濫や環境汚染など現代社会の抱える問題について触れ、「筑波大学で培った知性と感性と理性、そして誇りを胸に、自分のできる最大限の責務を社会の中で果たしていきたい」と決意を新たにしています」と述べた。

また、午後1時半からは大学院の学位授与式が行われ、1770人が母校から旅立ちを迎えた。



学位を授与される卒業生 (大会館講堂で)

入試出題ミス 可否に影響なし

本学は3月4日、臨時記者会見で平成20年度と19年度の入試各1科目で適正を欠く出題があったことを発表した。

平成20年度入試の前期日程の「理科(化学)」については問題の一部で複数の回答が得られるという指摘が受検関係人からあった。その結果、19年度については可否に影響はなかったと発表された。

工藤典雄副学長(教育担当)は「大学の信頼を損ねるものであり、再発の防止に努める」と会見で話した。

医師国家試験 合格率97.4%

厚生労働省は3月28日、医師国家試験の合格者を発表した。本学からは116人(内卒業生8人)が受験し、113人(同8人)が合格した。合格率は97.4%だった。

厚生労働省は3月28日、医師国家試験の合格者を発表した。本学からは116人(内卒業生8人)が受験し、113人(同8人)が合格した。合格率は97.4%だった。

6人が追試験

本学の平成20年度前期試験が2月25、26日、後期試験が3月12日に本学キャンパスで実施された。

志願状況は前期試験の最終見られる。

本学プラズマ研究センターで研究を行っていた複数の大学院生などが、06年の11月から12月にかけて長教授らが行ったデータ解析に不適切な点があると他の教員に訴えたことを契機に発覚した。

長教授は本学のプラズマセンター長を3月6日付けで解任され、今後の処分は教育研究評議会が審議される予定。また、問題となった論文についても、同じく3月6日付けで取り下げを勧告した。

医学類入試 地域枠を新設

茨城県の医師不足を解消するため、09年度から本学医学類に地域枠として5人の定員を設け、修学資金の貸与制度を新設することで2月末に本学と県が合意した。

茨城県は、人口10万人あたりの医師数(06年末時点)が、155.1人と、全国平均221.7人を大きく下回り、全国で7番目に少ない。地域枠は、この状況を解決することを目的としている。

修学資金の貸与制度では、県から修学資金の貸与を受けることができる。大学卒業後9年間、県が指定する県内の病院で働くことを条件に返済が免除される。修学資金の額は今後検討するが、他県の医学生へ

教授らに処分

本学数理物質科学研究所の長照二教授らが、2006年に米国物理学会誌に発表したプラズマ核融合に関する論文において、実験データの改ざんを行っていたことが3月6日、本学から発表された。

長教授と論文の共著者である3人の講師は、実験に よって得られたデータを都合良く組み合わせるなどし、研究不正行為である実験データの改ざんを行ったと見られる。

本学プラズマ研究センターで研究を行っていた複数の大学院生などが、06年の11月から12月にかけて長教授らが行ったデータ解析に不適切な点があると他の教員に訴えたことを契機に発覚した。

長教授は本学のプラズマセンター長を3月6日付けで解任され、今後の処分は教育研究評議会が審議される予定。また、問題となった論文についても、同じく3月6日付けで取り下げを勧告した。

27点が被害に パソコン盗難

2月中旬、本学の総合研究棟D棟でパソコンの盗難事件が発生した。

事件があったのは15日の授業終了後から18日の朝までの間で、学生が卒業論文などで使用していたノートパソコン9台の他、デジタールカメラ、プロジェクターなど27点、約16.9万円相当が盗まれた。

18日午前9時25分、学生から被害を聞いたD棟事務職員が警察に通報した。市内では同時期に似た手口の事件が他にも起きており、窃盗の疑いで同署が調べをすすめているが犯人は捕まっていない。

菅野三郎氏(かんの・さぶろう) 本学名誉教授

2月17日死去、91歳。

1947年東京文理科大学。50年東京高等師範学校助手、52年東京教育大助手、58年理学博士、64年東京教育大助教授などを経て74年本学教授。80年上越教育大教授、91年本学名誉教授、95年上越教育大名誉教授、92年勲三等旭日中級受章。

ベンチャー研修会 山海教授らが思いを語る

本学と文部科学省主催の関東地区大学知的財産戦略研修会「ベンチャーの育成と支援」がゆうほうと(東京・品川区)で開催された。本学からは講師として、CYBERDYNE株式会代表取締役の山海嘉之教授(知機)、ソフティ一サ株式会社代表取締役会長の登大遊氏(当時CSI年)ら本学関係者多数が出

席。講師の他には、文部科学省や各大学、公的機関などから、総勢131人が訪れた。

最初に、筑波大学のベンチャー実績や日本のベンチャー全体についての講演が行われた。産学官連携の重要性や可能性について述べ、更に課題と解決策を考えた。また、3つの大学発ベンチャーの代表者による事例報告なども行われた。そこでは、各代表が会社設立経緯や事業内容、会社概要、そしてこれからの展望などを報告した。

事例報告には、株式会社つくばワイルドネスリサーチ代表取締役社長久野謙也准教授(体育)も参加。同社は科学的根拠に基づいた健康づくりの領域・職域の健康づくりシステムの構築に向けて活動し



パネラーとして参加する山海教授と登さん

と付け加えた。文部科学省研究振興局研究環境・産業連携課長山口康氏は「大学組ではし」とコメント

全体が、ベンチャーを含むイノベーションなどに取り組むべき」とコメント

と見られる。

本学プラズマ研究センターで研究を行っていた複数の大学院生などが、06年の11月から12月にかけて長教授らが行ったデータ解析に不適切な点があると他の教員に訴えたことを契機に発覚した。

長教授は本学のプラズマセンター長を3月6日付けで解任され、今後の処分は教育研究評議会が審議される予定。また、問題となった論文についても、同じく3月6日付けで取り下げを勧告した。

2月中旬、本学の総合研究棟D棟でパソコンの盗難事件が発生した。

事件があったのは15日の授業終了後から18日の朝までの間で、学生が卒業論文などで使用していたノートパソコン9台の他、デジタールカメラ、プロジェクターなど27点、約16.9万円相当が盗まれた。

18日午前9時25分、学生から被害を聞いたD棟事務職員が警察に通報した。市内では同時期に似た手口の事件が他にも起きており、窃盗の疑いで同署が調べをすすめているが犯人は捕まっていない。

菅野三郎氏(かんの・さぶろう) 本学名誉教授

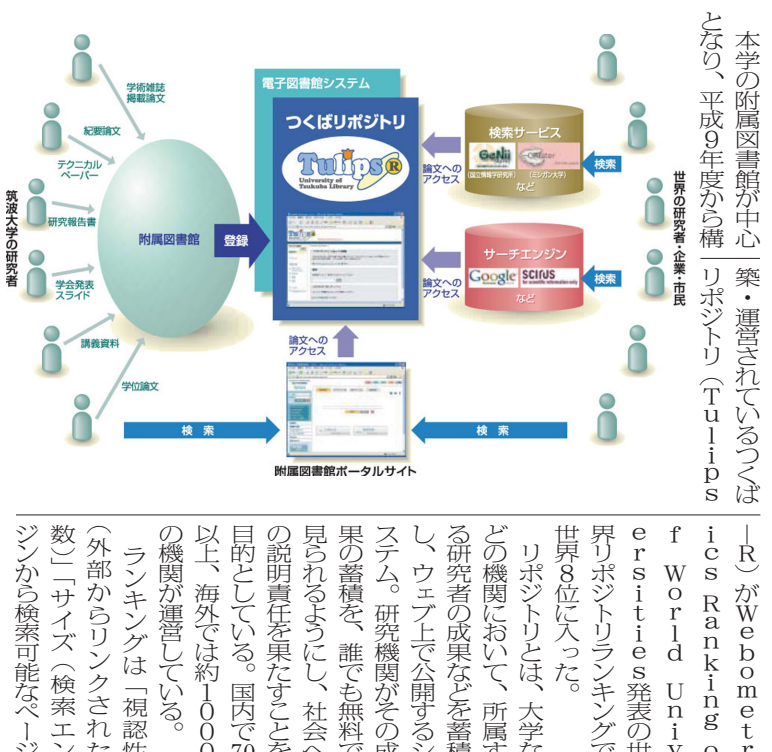
2月17日死去、91歳。

1947年東京文理科大学。50年東京高等師範学校助手、52年東京教育大助手、58年理学博士、64年東京教育大助教授などを経て74年本学教授。80年上越教育大教授、91年本学名誉教授、95年上越教育大名誉教授、92年勲三等旭日中級受章。

学術情報提供システム

つくばリポジトリ世界8位

研究成果をネットで配信 国内ではトップに



本学の附属図書館が中心・築波運営されているつくばリポジトリ(Tulips)は、平成9年度から構築...

「11位」などがある。つくばリポジトリは、公開されているコンテンツがGoogleなどの検索エンジンから検索できるという...

講演は3部構成で、第一部では、つくば中央警察署刑事官警視の小林昭秀氏が「犯罪の現状と防犯対策」というテーマで講演...

講演の最後に田宮氏は挨拶をほはじめとする「1秒の言葉を活かそう」と述べ、日常の細かなコミュニケーションの重要性を説いた。

【学長特別補佐】石田東生(社シス) 【博士課程研究科】(ビジネス科学研究科) 科長 山田秀(国経)

【学系長】 歴史・人類学系長 古家信平 現代語・現代文化学系長 川那部保明

【全国共同利用施設】 プラズマ研究センター長 今井剛(物理専攻)

新任人事



田宮氏はテレビ番組にも多数出演

つくば市安全安心セミナー 防犯活動の推進を図る 家庭のあり方にも言及

安全意識の高揚と地域の自主的な防犯活動の推進を図ることを目的としたつくば市安全安心セミナーが3月22日、つくばインフォメーションセンターで...

利用者に憩いの場提供 開店時には行列も

中央図書館のエンタランスホールにスターバックス(本社東京・渋谷区)が3月18日にオープンした。当日は午前9時からオープンセレモニーが行われた。

スターバックスオープン 利用者に憩いの場提供 開店時には行列も



新たなくつろぎの場としてオープンした

ゆりのき保育所 17人が新たに入所 保育士増も検討に

一昨年12月に追越地区に開所したゆりのき保育所の新規入所者が決まった。今年度の新規入所者数は月極保育者と一時保育者を合わせ、17人となった。



ゆりのき保育所の子供たち

0-2歳の子も多かった。3歳児以上は少なく、また入所枠に余裕がある。来年、再来年には学年ごとの入所者がバランスの取れた...

組織の略称

大学院再編に伴い、本紙は教育組織の略称を次の通りとします。

【人文社会科学研究科】 現代語・現代文化専攻(現) 国際公共政策専攻(国)

読者からの意見

大学にスターバックスは必要か

本紙267号で津田幸男教授(現公)から「大学にスターバックスは必要か」という問題提起があった。それに対し数件の意見が寄せられた。スターバックスは3月18日にオープンしたが、本紙では引き続き読者からの意見を期待している。

グローバル化に深い考察を

千葉洋平(当時教育専攻2年)

スターバックスを大学に「建設する」ことについて私は反対でも賛成でもありませんが、先日の津田先生の記事への返答という形で私見を述べるとともに大学におけるグローバル企業参入を排斥するのではなく、グローバル企業に関する深い考察が必要なることを強調したいと思えます。

まず問題にすべきことは、市場原理もしくは資本主義の影響が浸透していない部分、現代に存在しているかということです。そして、私たちが「大学」は崇高な場で、「俗」を排除すべきと思っていることこそが、資本主義下の学問と功利主義のわいせつな繋がりを見失わせている気がします。日常の社会的・文化的側面は、功利主義に影響を受けており、その功利を決定するのが資本主義において市場原理であることが、抗おうとしても抗えない現代の状況であると理解しています。

資本主義下の社会における「学問」は、資本主義システムを補強する重要な装置として機能し得ます。高学歴を得るには高資金が、資金の為に労働が必須で



春休み中でも客足が絶えない

影響に引けを取ることを象徴するものであり、このことを素直に受け入れてはどうでしょうか。学内の誰もがスターバックスを買いだめし、大学での経営が機能しなくなるとして初めてグローバル化に対する知識による抵抗があったと言えないでしょうか。そこで、出発点としてアメリカ文化、グローバル化とは何か、という問いかけから始めてはどうでしょうか。確かに支配的な文化に対し距離を置き、批判的に見ることは大切です。商業主義や消費主義から、過剰な消費と利己主義精神を私たちが素直に受け入れることは危険されます。しかし今、これらの精神は「アメリカ」というラベルを貼られていますが、果たしてアメリカの精神を表象しているのでしょうか。「アメリカ」というラベルで相手を対象化してしまつて、

世界で不可視化されているグローバル化や複合企業が引き起こす問題を見過ごしているように思えます。日本も様々な形で文化を輸出しており、輸出先で様々な影響を与えています。むしろ輸出をしない経済が成り立たない日本こそが、アメリカという名前を流用し責任を逃れ、グローバル化の流れに従属しているように思えます。今では「日本はアメリカの植民地」と言えるようなシニカルな距離が逆にイデオロギーとして機能し、消費・

喫茶店を交流の場に

ジャメイン・ハワード(国公1年)

学生として、YESしか言えません。私が記事を読んだときに、スターバックスがアメリカの汚染だと書かれているように感じました。確かに記事のすべてを否定することはできませんが、単純に考えて、学生はお茶やコーヒーが好きでスターバックスのような便利な場所ができてほしいと思っています。私の友達は何回も「キャンパスに喫茶店があったらいいな」と言っていました。それがスターバックスだったり別のチェーン店、または個人経営の喫茶店であるかどうかは気にしないかと思えます。スターバックスを設置することは、大学が商業主義を後押しするということではないかと思えます。記事では消費文化やゴミ

輸出を楽しみつつグローバル化に流される時に気づく私たちの罪悪感を「アメリカ」に転移しているような気がします。私たちが、学問の場でグローバル化という問題について考えるのであれば、スターバックスのような大企業だけが成長し、コーヒー市場に多大な力をもつことが危ぶまれますし、いかにスターバックスが努力しても大企業になれば必然的に生じる問題もあります。スターバックスは「Fair Trade」で設定された料金を取引していると言っていますが、「Fair Trade」という言葉も今では内容を伴わない傾向にあり、コーヒー農園の農民に設定された料金が支払われているわけではなく、農民と企業の仲介者による料金が支払われ、農民は生活が改善されているわけではありません。これは部分的な問題ですが、グローバル化においては一部分の問題により他の問題が連鎖的に生まれる構造になっていると考えます。そしてスターバックスが意味するものは、文化支配やエコロジーの問題だけでなく、私たちの生活・社会形態または国家の在り方に関する問題であるということだと思います。このグローバル化という巨大な幅広いテーマを多方面から考え、統合していく難しい作業を行う「場」をつくるこそが現代の「学問」に必要な、と私は考えます。

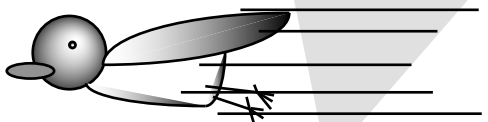
大学新聞で世界を広げよう!!

大学新聞の仕事—企画から発行まで—

- ①企画 取材内容を考えて仕事の分担を決め、予定を立てます。
- ②取材依頼 教授やスポーツ連盟などに電話、FAX、メールなどで連絡を取ります。
- ③取材・写真撮影 編集会議で決まった企画、記事について各自取材を進めます。話を聞いて質問したり写真を撮ったり、内容はさまざま。
- ④原稿執筆 取材した情報を基に原稿を執筆します。記者の一大仕事!
- ⑤原稿チェック 編集長・副編集長が原稿をチェックし、推敲していきます。場合によっては再取材も。
- ⑥割付 実寸大の紙で新聞のレイアウトを決めていきます。紙でレイアウトした通りにパソコンの「インデザイン」というソフトで紙面を組みます。
- ⑦発行 自分で書いた記事が新聞になって発行されます。

新人記者急募!!

大学新聞はいつでも誰でも 新人記者をお待ちしています



私はアメリカがある種のコーヒーに関する日本の文化的な帝国主義を強制していること、それが少し奇妙だとも思っています。人々がどの店や自動販売機からコーヒーを買ってもそれは個人の自由です。しかし少なくとも他の一般的な企業と比べてCSR(企業の社会的責任)のリーダーであるスターバックスは世界中の多くの人々に恩恵を与えていると思えます。私たちは、喫茶店がコミュニティの中心であり人付き合いを円滑にするものであることに注目すべきです。私は筑波大学にはそのような場所が欠けていて、簡単な喫茶店の設置が手!。ひと昔前、女子フットボール部の新入生募集と考えています。難しい議論をするよりも簡単な話だと思えます。ただコーヒーが欲しいだけなんです。「いまなら誰でもトップ記者!」



中村 紀一

少数精鋭の編集室 君の発想と才能を 前大学新聞編集委員長 筑波大学名誉教授



荻野 祥三

多くの人と出会い 人間力を磨こう! 大学新聞編集委員長 元毎日新聞社記者

編集会議：毎週月曜日午後6時半～ 場所：共同研究棟A104 TEL：029(853)6699 E-mail：shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp WEB版：http://www.tsukuba.ac.jp/koho/booklets/website/ ブログ：http://daigakushinbun.blog37.fc2.com/

学生と大学で守るつくばの日常

事故や事件は、いつ我が身に降りかかるかわからない。学内には学生を危険から守るため、日夜尽力している人々がいる。しかし、安全に大学生活を送るには一人ひとりの注意が欠かせない。4月を迎え、今一度、安全について見直す。(本紙・馬野裕子Ⅱ社会学類、篠崎真希Ⅱ国際総合学類、柏零Ⅱ社会学類)

事件・事故

午後6時40分、土浦にいた学生生活課職員の携帯が鳴る。学内の防災センターから大学周辺で学生が事故を起こしたという知らせがあった。それを聞いて職員は現場に急行する。

午後7時、現場に到着。誰が、どのような事故を起こしたのか聞き、現場検証に立ち会う。事故を起こしたのは学生4人が乗る車。学外の人も巻き込まれたらしい。現場検証が終わるの午後8時20分を回っていた。その後、怪我をして病院に運ばれた学生のもとに向かう。怪我の程度や、事故の状況を学生からも聞く。

勤務外も事件に対応

時には親代わりに

は急性アルコール中毒。深夜でも、学生が病院に運ばれると自宅に連絡が入る。病院へ行き、点滴で済むようなら付き添いの人に任せられるが、深刻なケースも少なくない。その場合、大学に戻り親の連絡先を調べて電話をする。大抵親が来る。

付き添う間、突然の不幸に動揺している親に対しては、一挙一動に気を遣うという。時には親のつらい気持ちや伝わり、仕事をしながら涙が止まらないことがある。葬儀が終わった後も、裁判や大学を辞める手続きなど親とのやりとりは続く。



事件や事故の知らせて現場に急行する

昨年1年間、このように一人の職員が勤務時間外に現場に向いた回数は、20回を軽く超えた。これまで学生支援に熱心なのは筑波という特殊性による。交通が不便なため、学内に約4000戸の寮を持ち、ほとんどの学生が大学周辺で暮らしている。事件や事故も大学周辺に集中し

時には大学に一報が入る。いつ呼び出しがかかるかわからないという状況でも職員の上子昇さんは「苦労はあるが、やりがいや誇りを感じている」と言う。学生生活課の学生支援チームの6人はいつも「自分が学生だったら」と考え、学生と向き合おうとしている。

事件・事故は自分が当事者になって初めて後悔する。学生生活課職員は「絶対に巻き込まれたくない」という意識が、おのずとちょっとした安全確認や鍵の二重施錠などに表れてくる。と学生に語りかけていく。

新歓トラブル

毎年、4月から5月にかけて、本学周辺で多くの新歓イベントや各学部の歓迎会が行われる。しかし、新歓期間にはトラブルも多い。短時間に多量のアルコールを摂取することで起こる急性アルコール中毒は、その一つだ。昨年も、4月末までに5人の学生が急性アルコール中毒で病院に搬送された。嘔吐や記憶力の低下、立つことが出来ないなどの運動機能障害が主な症状で、悪化すると、昏睡状態に陥り、最悪の場合は死に至る。

新入生の多くは、新歓コンパのようなイベントを体験したことがない。そのため、雰囲気の流れ許容量を超える飲酒をしてしまったり、危険な症状を見逃してしまったりすることがある。それが急性アルコール中毒の原因になる。また、アルコールに弱い体質の人や、酒を勧められることを不快に感じる人もいる。上級生は、悪意がなくても、自分の行動がトラブルにつながることを自覚することが重要だ。

飲酒が招くトラブル

上級生も行動に自制を

新歓イベントは、決して悪意があって行われるものではない。しかし、新歓イベントで上級生が新入生に飲酒を勧め、急性アルコール中毒などを引き起こす場面もあり得る。新入生の多くは未成年なので、飲酒は違法になる。また、アルコールに弱い体質の人や、酒を勧められることを不快に感じる人もいる。上級生は、悪意がなくても、自分の行動がトラブルにつながることを自覚することが重要だ。

新歓時期には、サークルラブルを未然に防ぐことが重要ではないだろうか。

被害者の声

総務課では、「一般の学生に、もっとセーフティプロジェクトの活動に参加してほしい」と希望する。大学側が努力しても、学生に伝わらなければ十分な効果が得られない。学生の意識を喚起する工夫も必要だと考えている。

大学側も、セーフティプロジェクト以外に交通安全指導を行ったり、暗く危険な箇所への街灯設置などを市に要望したりしている。が、大学側の取り組みだけで安全を確保できるわけではない。カギを閉める、夜歩きしない、交通ルールを守るなど、学生一人ひとりの意識で身を守れることもある。当たり前だが、できていない学生が多い。このようなことを積極的に意識して実行することが、非常に重要だ。大学側が開催する企画に加することも、自分の身を守ることに繋がるといえる。

自宅に不審者が侵入

事件がトラウマに

多くの学生が本学に入学後、親元を離れて生活する。自分の身を守るには自分だが、それでも予期せず事件の被害者となってしまうケースがある。実際に被害者となった学生の話聞いた。

昨年6月、女子学生の自宅に見知らぬ男が侵入し、体を触る事件が発生した。飲み会後、仲の良かった先輩とアパートへ戻り、部屋で話していたが酔ってしまっただけで、先輩は帰った。

午前3時半頃、体を触られる感覚で目を覚ますと男が立っていた。男はすぐに逃げ出し、自分も後を追いかけたが、外にはもう誰もいなかった。部屋に戻ると突然恐怖に襲われ、警察に電話したが、家の住所を間違えるほど動揺していた。事件から一カ月ほどが大



巻き込まれて初めて不注意を後悔する

人かもと頭をよぎる。夜だけでも相当な恐怖を感じる。事件から2カ月経たぬうちに別のアパートに引っ

セーフティプロジェクト

本学には、吉武博通リーダー(総務担当副学長をはじめ)と、総務課を中心となって行っている、セーフティプロジェクトという



10月に行われた交通安全指導(第一エリアで)

安全を守るパトロール

防犯企画に参加促す

防火運動などに対して注意を呼びかけている。10月と12月のパトロールの際には、中央警備員とつくば市職員も参加。この取り組みでは、一般の学生ボランティアも募集しているが、年間を通して学生の参加は

フティプロジェクトというものがある。その名の通り、学内の安全を守るための試みだ。プロジェクトは大きく分けて広報・情報共有、建物内防犯対策、防犯パトロールの3つのタスクに分かれている。

広報・情報共有では、ガイドマップの作成や、SNSを利用した学生への迅速な情報伝達システムの確立、つくば中央警察署から提供された情報の共有化などを進めている。昨年はこのほかに、防犯・交通安全や見通しの悪さによる危険な講習会を開催した。各種

35万円を振り込むと、20万円を請求された。手紙が届いたのが金曜日で、このやりとりは土日に行われた。振り込み期限が日曜日の午後だったため、消費生活センターに相談できなかった。不審に思っていた彼が月曜日に消費生活センターに相談すると、その法律事務所も、弁護士も存在しないことがわかった。すぐに警察に被害届を出したところ、つくば市内で同じ手口で6件あったという。

確認すると、請求額が58万円と高額だったため電話をした。すると弁護士を名乗るものが、高額請求は裁判の取り下げ費用だと説明した。被害者がすぐに用も、人に相談することが必要だと言った。消費

反射鏡

出会い求め 再び中南米へ

滝川望(国総3年)

4月がやってきて、とうとう私も3年次になりました。私の今年度の計画は「ラテンアメリカへの留学」です。

国際総合学類では、3年次に海外への留学・インターシップ・ボランティアなどで多くの学生が休学します。しかし、日本から見て地球の裏側にある中南米地域へ行く人はそう多くはありません。ですが、私はかねてからラテンアメリカに興味があり、なんと少しでも行きたいのです。また、昨年参加した内閣府の事業もその思いを強くしてくれました。



今月のテーマ

「今年度の計画」

私が参加したのは内閣府「国際青年育成交流事業」というもので、昨年の9月に1カ月間、中米カリブ海にドミニカ共和国へ日本の青年代表として派遣されました。そこではさまざまな人々や新しいものとの出会いがあり、まさに「人生を交える旅」になりました。ドミニカ共和国の人々はとても明るく陽気で、私の発音の悪い英語や片言のスペイン語を熱心に聞いてくれたり、一つ一つに大きな関心を寄せてくれました。ホームステイをした時、近所中集まって歓迎してくれたり、一生忘れられません。

この旅を終えて日本に帰ってきたとき、私の胸は「ラテンアメリカにもっと長く滞在して、多くの人と出会い、多くのものを見て、そしてスペイン語ももっとなりたい!」という思いでいっぱいでした。そこで、インターネットで調べたり人に聞いたりするうちに、留学を考え始めました。同じ世代の大勢の人と同じく合入になれ、私の興味がある中南米地域の教育について生で勉強することもできるから自分の身体に合わせ、て創業者を凝らし、学んだ「型」を破るのである。この段階では自ら考える事が要求され、上半身だけでなく下半身のバランスを考えて体力を付けたら、無駄な動きを省いて個性的な技を作るのである。そして最後の「守」を学ぶことである。古来より稽古の土産過程は「守、破、離」といわれ、初心の時は先生から教わった「型」をそのまま繰り返して守る事が求められた。しかしやがて、修行者は個々の身体的条件が違ってくるので、

筑波時評

わが国の伝統的スポーツとして、柔道や剣道、相撲などの武道がある。かつては、武道における日本の優位は外国の追随を許さないものがあったが、武道の国際的普及とともに、多くの外国人が武道を愛好し体力トレーニングを取り入れるなどして、ついには日本を脅かす存在となってきた。

例えば日本の国技である大相撲では、2008年の初場所において優勝争いがモンゴル人同士で行われたことや、剣道の世界大会で初めて団体戦で敗れたこと、またリオオ

スポーツ 外国人選手が国技で台頭 伝統 創意工夫こらした稽古を



藤堂 良明

デジャネイロの世界柔道選手権大会では日本男子チームのメダル数は8階級中金メダル1個、銅メダル1個と過去最低な成績であったのである。こうした事態に直面して、日本の伝統文化のあり方を改めて考えてみたいと思ふ。

わが国の柔道や剣道では、日々の技の修練過程を「稽古」と呼んできた。この「稽古」の用語が初めて使用されたのは、8世紀に作られた古事記の中であり、「稽古照今」として表わされており、稽古とは古(いにしえ)を稽(か)める(かんが)える意味があった。それでは、武道では何を稽古したのかという、具体的には先人のこしらえた型力から自分の身体に合わせた創意工夫を凝らし、学んだ「型」を破るのである。この段階では自ら考える事が要求され、上半身だけでなく下半身のバランスを考えて体力を付けたら、無駄な動きを省いて個性的な技を作るのである。そして最後の「守」を学ぶことである。古来より稽古の土産過程は「守、破、離」といわれ、初心の時は先生から教わった「型」をそのまま繰り返して守る事が求められた。しかしやがて、修行者は個々の身体的条件が違ってくるので、

「離」では、身に付けた技をどのような相手であっても、思い通りに発揮できる境地が求められたのである。今日の多くの武道家は、「守、破、離」の「守」に重きを置き過ぎて「破」が欠けているのではないだろうか。先生から教わった技を忠実に許す結果を招いていると

からです。今はペルーへの留学を考え、それに向けていろいろな情報を集めているところですが、

先輩との出会い 追いつく努力を

先師(エジプト2年)がこの1年間で筑波大学という場所ですんだことが、学類での授業よりもサクルでの先輩や友達との付き合いによるものの方が多かった。

高校生のときの私は先輩

後輩の関係という縦のつながりを全く持たなかった。だから、模範にするべき人も、自分が模範になるべき人もいなかった。それは確かに重圧や責任を負わなければならない立場だったかもしれない。楽な立場だったかもしれない。

大学で入ったサークルで、自分にとってこれまで無かった先輩という存在に出会った。その人達との会話はこれまでになく新鮮で、そして圧倒された。どこか背伸びをしなから先輩と話していきなうちに、自分の中でこの人達に追いつきたい、追いつきたい、追いつきたいという気持ちが出てきた。それは、自分にとって何かが足りない、足りない、足りないという感覚があった。こんなにも自分に何かが足りない、足りない、足りない。生まれて初めてかもしれない。この1年間は自分の足りていない、足りない、足りないという感覚が、まさにその通りだろと思う。

留学生の目

日本に来たばかりの頃には、アルバイトを始め、日本文化を学ぼうとしていた。ファミリーレストランでアルバイトをしながら感じたことは、食事の習慣から見られる文化の違いだった。家族、友達同士で食事から感じたことは、食事の習慣から見られる文化の違いだった。家族、友達同士で食事から感じたことは、食事の習慣から見られる文化の違いだった。

バク・ミンジョン

私は、日本へ留学に来て、もう3年目になりました。しかし、日本という国に出会ったのは更に前のことである。日本とは、縁があったからか、小学生の頃から日本人と結婚し、日本に住んでいる母のお陰で度々旅行に来た。なので、自然に日本という国が私の中で、第二の母国のようになり、留学を決める時何の迷いもなく決めることができました。

しかし、留学というのは

旅行とは違い、甘くないものではない。筑波大学に入る前、日本語学校に2年間通っていた。日本での生活を始めた時、異文化を感じた。日本での生活を始めた時、異文化を感じた。日本での生活を始めた時、異文化を感じた。

取り皿に表れる気遣い

何でも別々することが、情けないと感じられ、少し冷たくも見えた。しかし、それは他の人を見守ってくれる日本の友達のお陰ではないかと思う。(比文2年・韓国)

耐震工事に伴う図書館閉鎖 研究活動への配慮を

匿名希望

中央図書館1階が最長3年間も閉鎖されることが発せられた。理由は耐震工事である。この件をめぐる図書館の対応には首を傾げざるを得ない。

図書

図書館HPには、「利用への影響を最小限にとどめるため」に「工事の進行に応じて館内の資料の配架場所を移動させるが、そのために「利用頻度の比較

投稿募集

あなたの一声が
大学を変える

意見、主張をお待ちしています。

次号のテーマは

おすすめの学食メニューです

TEL 029-856-6666
e-mail shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

ダンス公演

思い出抱き卒業生ら舞う

全国大会入賞作を披露

身体表現の楽しさを伝える

本学の舞踊研究室が主催による卒業ダンス公演が2月13日、大学会館講堂で行われ、舞踊実技理論・実習・ダンス上演技法などの受講生や体育、体育の有志学生ら約100人が参加した。



10人の卒業生の集大成となる舞台

芸術卒業制作展

300点近くを展示 巨大な書道作品も

芸術専門学群および芸術学部の卒業生らによる卒業制作展が、2月5～24日にかけてつくば美術館(つくば市吾妻)で開催され、5000人以上が訪れた。

主催者の一人の成瀬麻美さん(当時体育専4年)は、多量の学生が、自分の身体で表現する楽しさを知る機会となったと語った。

「鳥シリーズ」が、来場者の目を引いた。造花やプラスチックの鳥、ビーズなどで表面を飾ったつづの山を橋をつないだもの。また、布や造花などを表面に散らばめた球体を天から吊るし、回転させた。制作者の石川絢子さん(当時専4年)は、「作っている途中で飽きて、しばしば押入れの中にしまっていた。材料を集めるのが大変だった」と語った。

天上から床付近まで吊るした巨大な書道作品も展示され、来場者を圧倒した。修了展に訪れたつくば市春日の男性は、「大きな文字で壁一面に貼ってある書がすごいと思った。学生さんの絵は奇抜なものも多く、驚かされた」と話した。

「動物たちと対話する道を探して」の著者テッド・クレイルは、動物の知性について、理由なく持ち上げることも言下に見下すこともせず、まずは十分に吟味すべきなのではないかと問いかける。そして、驚くべき努力を投じて動物とコミュニケーションをとることを試みた科学者とアマチュアたちの軌跡について、長時間の粘り強い取材を基盤としたドキュメンタリーを描いている。



武者小路澄子

幼い頃には小鳥がすぐ近くまで飛んで来てくれた。友達になれそうなきがした。あの頃家には犬や猫、辛いとき淋しいときには、何故か必ずそばにいてくれた……大切な家族だった。

動物との交流に挑んだ軌跡 動物たちと対話する道を探して

本書を読むほどに、こうした研究や活動で鍵となってきたのが「言語の問題」であることがはつきりしてくる。動物たちは人間のような言葉を話せるのだろうか。また彼らの言語能力はいかに科学的基準を満たす形で査定されるのだろうか。その方法論や評価基準は未だに一致せず、答えは白と黒ともつかないままである。本書を読むほどに、動物たちをその生息環境から連れ出し、人間の言語を「科学的」に教え込む形で能力を「測定する」ことの不自然さに、違和感を覚えずにはいられなくなった。

本書の続編が生まれるのなら、彼らの生きる世界やコミュニケーションを学んだ人間たちの物語であってほしい。あるいは、多くの野生動物の生息地の激減や種の絶滅が進むこの時代、その生態系や存在の尊厳を「遠くから暖かく見守る」というコミュニケーションの可能性について探っていく物語の方が、いま緊急に必要なのかもしれない。(コンテンポラリー・ブックス・時価)

原点 GEN-TEN

初めての就職は看護師として未熟児集中治療室であった。生まれながらに障害を持った赤ちゃんや両手の平に納まる程小さな早産児など、せつなく生まれてきて、呼吸することさえ大変な赤ちゃんが多かった。

ここで助産師学校に入学し直し、助産師の資格を取った。妊産婦のケアは楽しかった。出産シーンに立ち会えるのは助産師だからできることであり、生命の誕生の偉大さに毎回感動させられた。分娩室で

生命誕生の偉大さに感動 研究通し子の自立知る



江守 陽子

たし、分もわきまえず肩入れしすぎて毎日がつらかった。そして、経験不足の浅薄な頭で考えた。早産で生まれてきた子を一所懸命育てるよりは、早産しないような妊婦指導や妊娠前からのケアに力を入れるべきだと。そ

は、分もわきまえず肩入れしすぎて毎日がつらかった。そして、経験不足の浅薄な頭で考えた。早産で生まれてきた子を一所懸命育てるよりは、早産しないような妊婦指導や妊娠前からのケアに力を入れるべきだと。そ

産婦と一緒に児の誕生を待つ時間は、俗世間とは隔絶された、特別な空間のように感じられ、それがまた心地良かった。勤務時間外でも自己研修と称して多くの出産に立ち会わせてもらった。一方、予防に勝る治療

ではないという考えは間違っている。産婦のケアは楽しかった。出産シーンに立ち会えるのは助産師だからできることであり、生命の誕生の偉大さに毎回感動させられた。分娩室で



石川絢子さんの作品「鳥シリーズ」(つくば美術館で)

いろいろな研究を通して感じたことは、健全な社会人となるために母子関係は重要であるが、母親から生まれてきた子どもは愛情をどれだけ注いでも(注がなくても)、やがて自分の意思を持ち、自分で自分の人生を切り開いていき、親の思い通りには育たない、ということだった。

動物たちと対話する道を探して」の著者テッド・クレイルは、動物の知性について、理由なく持ち上げることも言下に見下すこともせず、まずは十分に吟味すべきなのではないかと問いかける。そして、驚くべき努力を投じて動物とコミュニケーションをとることを試みた科学者とアマチュアたちの軌跡について、長時間の粘り強い取材を基盤としたドキュメンタリーを描いている。

動物たちと対話する道を探して」の著者テッド・クレイルは、動物の知性について、理由なく持ち上げることも言下に見下すこともせず、まずは十分に吟味すべきなのではないかと問いかける。そして、驚くべき努力を投じて動物とコミュニケーションをとることを試みた科学者とアマチュアたちの軌跡について、長時間の粘り強い取材を基盤としたドキュメンタリーを描いている。

動物たちと対話する道を探して」の著者テッド・クレイルは、動物の知性について、理由なく持ち上げることも言下に見下すこともせず、まずは十分に吟味すべきなのではないかと問いかける。そして、驚くべき努力を投じて動物とコミュニケーションをとることを試みた科学者とアマチュアたちの軌跡について、長時間の粘り強い取材を基盤としたドキュメンタリーを描いている。

動物たちと対話する道を探して」の著者テッド・クレイルは、動物の知性について、理由なく持ち上げることも言下に見下すこともせず、まずは十分に吟味すべきなのではないかと問いかける。そして、驚くべき努力を投じて動物とコミュニケーションをとることを試みた科学者とアマチュアたちの軌跡について、長時間の粘り強い取材を基盤としたドキュメンタリーを描いている。

動物たちと対話する道を探して」の著者テッド・クレイルは、動物の知性について、理由なく持ち上げることも言下に見下すこともせず、まずは十分に吟味すべきなのではないかと問いかける。そして、驚くべき努力を投じて動物とコミュニケーションをとることを試みた科学者とアマチュアたちの軌跡について、長時間の粘り強い取材を基盤としたドキュメンタリーを描いている。

動物たちと対話する道を探して」の著者テッド・クレイルは、動物の知性について、理由なく持ち上げることも言下に見下すこともせず、まずは十分に吟味すべきなのではないかと問いかける。そして、驚くべき努力を投じて動物とコミュニケーションをとることを試みた科学者とアマチュアたちの軌跡について、長時間の粘り強い取材を基盤としたドキュメンタリーを描いている。

動物たちと対話する道を探して」の著者テッド・クレイルは、動物の知性について、理由なく持ち上げることも言下に見下すこともせず、まずは十分に吟味すべきなのではないかと問いかける。そして、驚くべき努力を投じて動物とコミュニケーションをとることを試みた科学者とアマチュアたちの軌跡について、長時間の粘り強い取材を基盤としたドキュメンタリーを描いている。

動物たちと対話する道を探して」の著者テッド・クレイルは、動物の知性について、理由なく持ち上げることも言下に見下すこともせず、まずは十分に吟味すべきなのではないかと問いかける。そして、驚くべき努力を投じて動物とコミュニケーションをとることを試みた科学者とアマチュアたちの軌跡について、長時間の粘り強い取材を基盤としたドキュメンタリーを描いている。

冬季欧州国際柔道大会

秋本・栗野が優勝

伊部はベルギーで3位 福見、負傷し5位に

柔道



8月に行われる北京オリンピックの選考も兼ねた冬季欧州国際大会が1月26日〜3月2日にかけて、ヨーロッパ9カ国で開催された。本学からは4人が出場し、66キロ級の秋本啓之(当時4年)が優勝、栗野靖治(当時2年)が優



秋本啓之



栗野靖治

栗野靖治(当時2年)が優勝。栗野は国際大会での優勝は初めて。48キロ級で伊部尚子(同3年)が3位、福見友子(当時4年)が5位という成績を収めた。オーストリア大会に出場した秋本は、1、2回戦を一回戦でチョジュンホ(韓

国)と対戦したが、背負い投げで一本負けを喫した。オリンピックの代表選考に對して、複雑な結果を残した秋本は「落ち込んで仕方がないので、今は福岡に向けて頑張っている」と意気込みを語った。

栗野は、1、2回戦を背負い投げと押さえ込みで一本勝ちした。その後勝ち上がり、準決勝に進出。対戦相手はポルデン(フランス)だった。序盤は相手の力が強く、攻めきれなかったが、ラスト1分、攻め疲れたところを背負い投げの一本で下した。

決勝戦の相手はセイドルメイラ(ドイツ)。相手の体が大きく、栗野は相手をなかなか組み止められなかつた。序盤は相手の力が強く、攻めきれなかったが、ラスト1分、攻め疲れたところを背負い投げの一本で下した。

伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。

「いつの間にか勝っていた」と言い、次の大会について「自分はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」

「試合結果について栗野は「自分自身はあまり注目されていらないと思うから、緊張はしない。全力を出せるようにしたい」と述べた。ベルギー大会に出場した伊部は3回戦まで一本で勝ち進んだ。次の試合で05年世界選手権優勝者のベルギー(キューバ)と対戦。激しい攻め合いの末に判定を制し、準決勝に進出した。準決勝の相手は一度勝ったことのあるラフォンテ(フランス)。伊部は「集中していたつもり」と話すが、相手のペースにのせられたところを投げられ、技ありを取られて敗北した。続く3位決定戦は、相手を振り回してから体落としをかけた。だが、組み止めに失敗し、3位と敗れた。」



熱気に包まれた会場(東京ヴェルディ戦にて)

サンガイア3位に 要所押さえ快勝

バレー

バレーボールの国内最高峰、V・プレミアリーグの下部リーグであるV・チャレンジリーグが、1月12日〜3月23日にかけて、つくばカピオ(つくば市竹園)などで開催された。本学OBと現役生で構成する男子プロバレーボールチーム「つくばユニテッドサンガイア」は昨年より順位を一つ上げ、3位に入った。昨年リーグ戦に初参戦し、4位だったサンガイア

は、初戦をフルセットの末に制する。その後も着実に白星を重ね、2位以下のチームと勝率を並ぶ5位でつづけるホームゲームに臨んだ。

3月22日は、8位の近畿クラフティーズと対戦。第1セットは

3セットはデュースの末に落としたが、終始安定したプレーを見せ、3-1で快勝した。

翌日は昨年も最終戦で対戦し、敗れた東京ヴェルディ戦。第1セットは終盤逆転される苦しい展開になったものの、サーブミスで勢いに乗り、25-23と逆転でセットを取った。第2セット以降も要所でサーブミスやアタックが決まり、第2セットを25-21で、第3セットを25-20で取り、3-0でストレート勝ちした。

本学 高木英樹准教授(体育)は、新しいハイテク水着の性能評価に携わっている。実験は、被験者が水着のサンダルを着用し、けのびをしたときの速度減少率を測定する。1000回以上の計測を繰り返して、実験データを得た。

スポーツの舞台裏

第一回 水着開発

2000年、シドニー五輪、手首から足首まで、全身を覆った男性用水着が、世間の注目を集めた。肌を覆う面積を減らし、水の抵抗を少なくするというのが、競泳水着の常識を覆すものであった。

「ビュリした水着はサメ肌水着と名付けられた。見た目とネーミングのインパクトから、五輪後の知名度は飛躍的に向上する」と、競泳水着の常識を覆すものであった。

「サメ肌水着が出来たのは、最新の水着が、「シン水着」である。体幹部を締め付け、筋肉の動きをサポートするつくりになっており、疲れづらく、効果も期待されている。高木准教授は、「良いものが出来ても、選手に受け入れられなければ意味がない。速く泳げるだけでなく、着心地がよく、使いやすいことが必要」と語る。

競泳は新記録が出やすい競技と言われる。世界大会の度に記録が塗り替えられていく。そんな競泳の世界で、水着は今も進化を続けている。(本紙・馬野野子「社会学」)

水泳 水落が50メートル自由形制す

水泳

今季初の全国大会、競泳ジャパンオープン(日本短水路選手権)が、2月23、24日の両日、東京辰巳国際水泳場(東京・江東区)で行われた。本学からは、21人の選手が出場した。

水落夏海(体専4年)が50メートル自由形で優勝。100メートル自由形でも、3位入賞を果たした。200メートル平泳ぎ

では相原佳奈(同4年)が2位、50メートル背泳ぎでは有田真紀(同2年)が3位、及川直樹(当時同4年)は、50メートルバタフライと50メートル自由形で3位入賞を果たした。

昨年9月、インカレの50メートル自由形で優勝した水落は、今回はそのタイムを0秒6以上も上回り、優勝した。2月初旬からの2週間、中国でスピード強化を目的とした高地トレーニングを行い、「良い状態で合宿を終え、ジャパンオープンが楽しみだった」と、手ごたえを感じていたという。

4月4〜6日にかけて

全国大学対抗サッカーフェス 29大学が本学で対決

サッカー

全国から29の大学が参加する第22回全国大学対抗

サッカーフェスティバルが3月14〜23日の10日間、本学のサッカー場で開催された。回フェスティバルは本学蹴球部が運営を担当し、期間中に計13試合が行われた。本学からは5チームが参加した。

フェスティバルの目的の一つとして、雪でグラウン



筑波大Aチームと札幌学院大学の一戦

ドが使えない地域の大学にサッカーの場を提供するということがある。雪のため、普段は室内で練習をしているという札幌学院大学の主将は「人工芝の設備が良く、大会運営もしっかりしていた。強いチームも来ていて良い経験になった」と話した。

本学生が日本人ベスト

陸上

第2回東京マラソン(主催：日本陸上競技連盟、東京都)が2月17日に行われ、マラソン女子の部に参加した本学医学陸上競技部の水谷理紗(医学5年)が、日本人最高の2位に入る活躍を見せた。

故障もあって十分に練習できず、スタート前は「完走できれば良かった」と水谷。しかし雷門前をほじめるなか、ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。

ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。

ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。

ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。

ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。ゴール直前でゴールを過ぎてしまった。

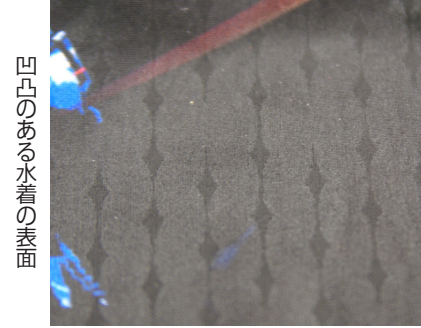
先端技術で選手を後押し 動きをサポートする水着も

競泳選手だけでなく、一般の水泳ファンにも幅広く受け入れられた。ハイテク水着の開発がはじまったのは、1992年のバルセロナ五輪からだ。それ以前の水着は、表面が滑らかで撥水性の高いものが主流であった。しかし、流体力学的应用によって、素材の表面に凹凸をつ

がってからも、水着はさらに機能性を増している。撥水性に優れたカワセミの羽から着想を得た「エール・ブルー」は、表面にビーズのような微少な突起をプリントし、表面の水の抵抗を少なくする。素材の機能として、は、サメ肌も「エール・ブルー」もほとんど差はないという。そのため、現在では素材の縫い目を平らにすることが、着用時に動きやすいつくりにすることが課題になって

いる。本学 高木英樹准教授(体育)は、新しいハイテク水着の性能評価に携わっている。実験は、被験者が水着のサンダルを着用し、けのびをしたときの速度減少率を測定する。1000回以上の計測を繰り返して、実験データを得た。

紙・馬野野子「社会学」)



凹凸のある水着の表面

紙・馬野野子「社会学」)

紙・馬野野子「社会学」)

紙・馬野野子「社会学」)

日日

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。本学には全部で9つの学群と23の学類があります。どの学群・学類も、他にはない輝く個性を持っています。ここでは各学群・学類の代表者に、普段は同じ知ることのできない、学類の素顔を教えてもらおうとします。

国総

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。『にちいち』こと日本語・日本文化学類です。日国では日本の言語、文学、歴史など日本についてあらゆることを勉強しています。進路は様々ですが、日本語教師として世界で活躍する人もいて、グローバルな学類でもあるんです。また日国はともに入社が少なく、異人奇人が集まるようなところでもあって、みんなてんでバラバラな行動ばかりしているわけではありませぬ。そんな個性を互いに尊重しながら、毎日共存共栄している。それが楽しいわけです。

心理

国際総合学類は上下の隔たりがあまり無く、学類内のサークルが数多くあるなど全体的に仲のいい学類です。「国際総合」という名前の通り、国際的な観点から幅広い分野の事柄を学ぶことが特徴です。そのため認知・パーソナリティ・発達など人間に関わることも何でも研究対象となります。当然その研究のアプリーチも多様となるわけですが、心理学類にはそれに見合った学際的な領域が用意されています。あなたは人の心に疑問を持っていませんか？心理学類はきっと答えを提供してくれるでしょう。

数学

数学類では、高校で学んだ数学を更に発展・深化させて、純粋数学から応用数学にいたる現代数学の理論の基礎について幅広い知識を習得することが出来ます。そのため、学生自らが体験し、教員と直接学問的に触れ合うことによって、数学的思考能力が身につくよう配慮されたカリキュラムが用意されています。また卒業生は就職・企業就職、大学院に進学して研究

化学

科学技術の進歩はめざましく、人類の発展を支えてきました。このため、化学の重要性はますます高くなると言われています。化学類では、国際的に活躍できるように基礎的な学問を学ばせるとともに、最先端の技術を支える人間になるため、大いに学びたいに遊んでください。あなたの大学生活が充実したものになるよう願っています。

情報創成

皆さんの身近には、インターネットや携帯電話などのメディアや音楽・映像・アニメ・webなどのコンテンツがあります。私達はそれらを題材として学んでいます。メディア創成にはコンテンツ業界で活躍する講師による講義や、私達のために造られたコンテンツ実習室もあります。このように勉強するための適した環境を利用して積極的に学ぼうとする意欲のある学生が多いです。また、同じ春日キャンパスの知識情報の学生とも仲がよいです。

体専

こんなには、私達体育専門学群の生徒は、ほとんどの方が運動部に所属しています。また、ジャージで授業に登校しても大丈夫なことも特徴の一つです。体育専門学群では、3年生になると、健康スポーツ教育、スポーツマネジメント、スポーツコーチングの3つの専攻に分かれ、それぞれの領域について深く学ぶ事が出来ます。このように体育専門学群は文武両道を目標としている学群であると言えます。

人文

新入生のみなさん、人文学類にはこんな人たちがいます。物事を哲学的に深く考える人、歴史に魅了されて古い資料をひたすら読みあさる人、遺跡を求めて世界中を放浪する人、語学を究めるために日夜勉強に励む人。みんな、とってもマニアックです。あつ、もしかしてちょっと引いちゃいました？でも安心してください。あなたもすぐにこのようになります。入学おめでとうございます。

社会学

社会学類は明るく、男女の隔たりなく仲が良いです。第一エリアでの活動が大半です。他学類の方々は酒にはとても強い輩が多いような印象を持たれますが、実際その通り(？)です。しかし、飲酒運転は絶対にしません。社会学類では専攻が社会学、法学、政治学、経済学の4つに分かれており、それぞれについて学ぶことができます。いじめ問題についてどう対処していけばいいかなど教育現場に山積する問題を考え、未来の「教育」をついていくのが教育類です。

教育

教育学類は「先生になる人が行くんだよね」なんて思っている方が多いかもしれません。確かに教員になる人は多いです。しかし、教育学類は「教育」そのものについて学ぶことなのです。いじめ問題についてどう対処していけばいいかなど教育現場に山積する問題を考え、未来の「教育」をついていくのが教育類です。

障害

障害科学類は、様々な側面から障害と何かを追究していく学類です。あらゆる障害について広く知ることが出来るのが大きな特徴です。1年次には、障害の基礎を学ぶ障害科学を最初に受けることとなります。学類生の雰囲気はとってもなごやかで、癒し系が集合しています。クラス間の壁はなく、合同で月に一度誕生会を開いたり、懇親会を行ったり。なんでも理由をつけてはいつも集まって楽しんで騒ぐ……。それが障害の仲間たちなのです！

芸専

芸術専門学群はフレンドリー。学群内での上下の繋がりもとても強いので、同学生はとっても仲がいいです。しかも祭やイベントがいっぱいあるから年中カワイイ状態。遊びまわると課題も多から頑張らなげな。専攻は1、2年生のうちなら自由に移動出来るから幅広く学ぶチャンスを生かしてガッツリ学ぼう。そしてガッツリ遊ぼう。大事なものはメリハリ。やるのは自分自身。夢に向かって一歩ずつ。あとはまあ、仲良くしましょう。

知識図書

私達は、文系、理系の枠にとらわれずに学んでいます。例えば、知識・情報システム・図書館・社会など様々な分野について学んでいます。また、講義だけではなくパソコンを使った実習もありません。基礎から学べるのでパソコンを扱い慣れていなくても安心です。本やパソコンなど様々なことに興味のある学生が多く、積極的に学んでいます。

社工

社工こと社会工学類は、社会経済システム、経営工学、都市計画という一見珍しい組合せの3分野から成っています。自分に興味のない分野の勉強をすることで苦に感じる人もいます。しかし、「社工で学んだことは必ず社会で役に立つ、逆に社で学んだことが活きた社会の方がおもしろい」という学類長からのお墨付きです。大丈夫、社で出会ったいろいろな分野を目標する濃い友達と楽しんで頑張りましょう。

看護

看護学類では、看護の知識、技術はもちろんのこと「人間を見つめる」ことを学ぶことができます。相手を思いやること、相手が必要としていることの読み取り、支えることなどを学ぶ、人としての心や感性を果して成長させてもらえる学類です。講義はグループワークが多く、みんなで協力しひとつの事を作りあげていくので、仲のよさと団結力はピカイチです。看護での4年間を楽しく、人間的魅力をどんどん発見していきましょう！

地球

地球学類は大きく地球環境専攻と地球進化学専攻に分かれています。地球環境専攻では地球の気候、岩石圏、水圏にみられるさまざまな事象、およびそれを舞台に展開される人間活動などを研究対象としています。一方、地球進化学専攻では地球の歴史の解読を大きな目的としています。卒業生の半数以上は修士課程への進学で、3割程度が企業へ就職、1割前後は教職への就職となっています。

生物

生物学類によつて、21世紀はまさにバイオの時代！そんな21世紀を担っていく私たちの責任は重大です。ですから生物学類で一生懸命学んで社会に必要なとされる人間になりましょう。ところで、生物学類にはいろいろな人がいて面白いのです。解剖に目を輝かせる人、どう見ても体専みたいな人、お酒が好き過ぎる人など。キャラ濃いんです。みんなとても仲良しです。こんな素敵な生物学類を選んでアタタは大正解です。どうか、熱い4年間をお楽しみください。

比文

比文こと比較文化学類では、文学・地域・思想の3分野を軸として、各人があらゆる文化へのアプローチを自由に図ることが出来ます。その分授業も多彩なので、あれもこれもやりたいというあなたにはピッタリの学類でしょう。もちろん日本のテーマを徹底的に研究することも可能です。こんな所に来る学生は皆さぞかし好奇心旺盛で活発なことだろうと思いきや、皆が皆交流に貪欲なわけでもなく、それぞれがマッタリした雰囲気を醸し出すのが主流のようです。



生物学類によつて、21世紀はまさにバイオの時代！そんな21世紀を担っていく私たちの責任は重大です。ですから生物学類で一生懸命学んで社会に必要なとされる人間になりましょう。ところで、生物学類にはいろいろな人がいて面白いのです。解剖に目を輝かせる人、どう見ても体専みたいな人、お酒が好き過ぎる人など。キャラ濃いんです。みんなとても仲良しです。こんな素敵な生物学類を選んでアタタは大正解です。どうか、熱い4年間をお楽しみください。

学類紹介

キャンパス彩る
9学群 23学類

物理

物理学類では、現代の物理学の基本から最先端まで学ぶこととなります。対象となる自然現象のもつ長さのスケールは、素粒子の極微の世界から、宇宙の広大な世界にまでおよびます。現代の物理学を理解するには、理論・実験・計算機についての知識が欠かせません。物理学類では、今自分が勉強していることの

応用理工

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。応用理工学類は他大学での理学部と工学部の要素を合わせた、未知の問題に対応する応用力を養成する学類です。必修単位が多いので、普段から勉強している生徒も多く、お互いの良い刺激

情科

学類の雰囲気ですが、情報科学では友達3〜5人ほどのグループの固まりと一人である人(好んで)がたいていいる感じがします。な

医学

医学類は医者に必要な知識や技術、心構えを学ぶ学類です。1年生の2学期から医学の基礎が始まり、2

医療

医療科学類では、臨床検査技師、研究者の育成を中心としています。講義で学んだことを実習で実践し、体験しながら学んでいきます。必須科目が多く、少し大変さが目立ちますが、学

低炭素社会をつくる 研究者との交流の場に



懇親会で談笑する参加者

今年の2月7日、本学総合交流会館で第1回3Eカフェが開催され、学生や地域住民など約120人が参加した。

3Eとは環境(エンバイロメント)、エネルギー、経済(エコノミー)の頭文字を表す。同イベントは、昨年開催された3Eフォーラムに倣って企画された。3Eフォーラムは、本学が研究学園都市の連携共同研究開発・事業案として考案した「つくばエコシティー・イニシアチブ」の一環として開かれた。そこで本学や産業技術総合研究所、県や市など6つの機関と数人のアドバイザーで構成される実行委員会が「2030年につくばにおける二酸化炭素排出50%削減を目指す」というつくば3E宣言を発表した。その宣言を受け、3Eカフェは、専門家の間のみで共有されがちな3Eに関する知識やつくばの展望について、幅広く学生や市民と情報共有することを目的と

している。始めに、国立環境研究所主任研究員の藤野純一氏による講演が行われた。テーマは「日本低炭素社会に向けた挑戦」。つくば市は街の構造上、交通の便があまり良くなく、車から排出されるCO₂が多いという。藤野さんは「工夫次第で80%のCO₂削減も不可能ではない」と話した。講演の後は懇親会が行われ、会場に用意されたお菓子や飲み物を片手に参加者が3Eについて語り合った。参加者の清水智子さん(生資3年)は「CO₂削減はゴールではなく、より豊かな社会をつくるための切り口の一つだと感じた」とイベントの感想を語った。

観点から考えていく。他にも、青柳由佳さん(当時芸術前期2年)が岩崎屋の改修について、豊川尚さん(芸術前期2年)が北条市復活プロジェクト・北条市パンプスの建設などについて講演した。また、質疑応答では、数人が積極的に質問する場面も見られた。

筑波山ルネッサンス

北条街づくりについて講演 「持続性」が今後の展望に

北条地区の取り組みから地域づくりを考えるシンポジウム「筑波山ルネッサンス」

スガ、2月9日午後、つくばカピオホールで開催された。同イベントは筑波大学主催、つくば市共催で、80人程の聴講者が訪れた。本学からは波多野澄雄副学長(組織・人事担当)や前川啓治教授(現公)ら多数の教員や、本学大学院人文社会科学研究所博士課程の学生ら数人が参加し、講演を行った。

北条街づくり振興会理事である早川公さん(当時国際4年)は、北条商店街活性化のための岩崎屋の企画・運営について講演した。岩崎屋は明治時代初期に米穀店として創業。5年ほど前から使用されていなかった同店舗を情報発信・地域交流拠点として改修する。

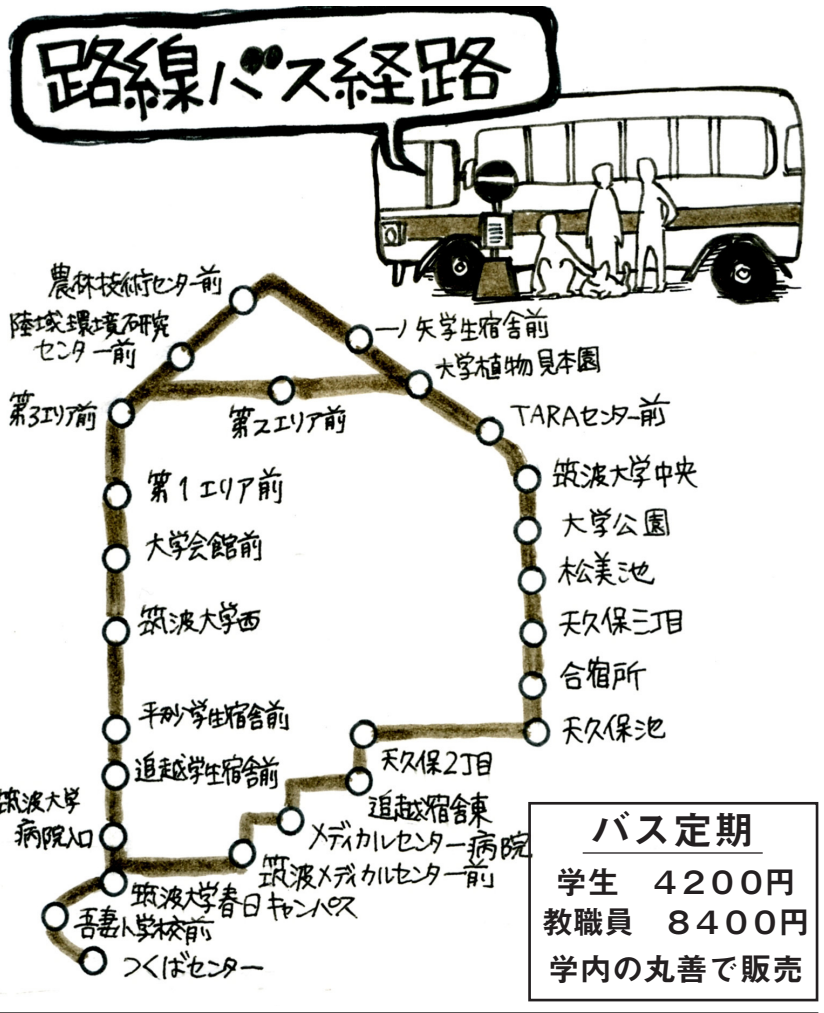
5月から開放を再開 屋内プールで安全を図る

昨年2月をもって、休止されていた、屋内プールの一般開放が5月から再開される。毎週水曜日の午後5時から午後6時半まで、開放される見込みだ。利用には登録が必要で、春の健康診断で心電図に異常がないと診断された者に限られる。

昨年1月、サークル活動中の学生が、水中で意識を失うという事故が発生したことから、安全面の見直しを行うため、一般開放を休止していた。同12月に行われた体専のクラス連絡会で、屋内プールの一般開放についての要望が出された。1、2年生

を対象としたアンケートでは、1年生の約7割、2年生の約8割が一般開放を希望していた。また、リハビリや自主練習にプールを使用している学生が多いこともわかった。

そのほか、利用ガイドラインや緊急連絡網を作成し直した。本学附属病院とも連携し、プールで事故が発生した場合、すぐ搬送し、救命措置を行えるようにシステムを整えた。利用登録によって、事故が起きた際には個人を特定し、素早く連絡を行えるように整備



筑波学生文芸賞 本学生が文芸賞を創設 創作活動の活発化を目指す

学生が運営を行う筑波学生文芸賞が創設された。本学関係者を主な対象に、4

月1日から作品の募集を開始した。同賞は学内の創作サークル同士の交流を目的としている。学内には多くの創作サークルが存在するが、互いの交流は少ない。このような現状を憂えるとともに、学生による創作活動を活発化することもねらいの一つだ。

募集作品は原稿用紙80枚以内の小説で、締め切りは6月30日。入賞作品は9月に発表され、豊峰祭で配布される冊子に掲載される。一次選考は7月に予定されており、運営委員会のスタッフが候補作品を5、6本に絞り込む。最終選考は8月で、運営スタッフに加えて一般から公募された選

も促す。宮下憲体育センター長(体育・教授)は、「自己責任の上で積極的に利用していただきたい」と語った。

学生論壇 社会への声

意見交換の場や機会に乏しいと感じる。代表の萩原和樹さん(人間3年)は、「一大学生が読んで面白いと思えるものが第一です。直球勝負の作品を期待しています」と話す。作品のほかに、最終選考会に出席する一般選考委員、配布冊子の表紙デザインも同時に募集している。詳細はホームページ(<http://tbward.web.fc2.com/>)を参照のこと。

今や医療は水や家屋のように安心、安全な生活を送るには不可欠なものになった。その一方で医療とは非常に曖昧で限界のある存在である。それは人体の圧倒的な複雑さや、個人差に由来している。生命を守ることを第一目的とするならば医療はそれを永遠に遂行し続けることは出来ないし、医療現場では不可抗力なものも含めての障害や死は日常的に起きている。これは異常事態でも何でもなく自然な姿である。

医療崩壊に理解と議論を

とがある。このことは先に述べた医療の性質や現場の状況の説明や理解の広がりや阻み、相互の認識に溝をつくったことと無関係ではないと思う。私が所属するプライマリケア研究会での活動の一つに「医療面接」がある。ロールプレイを通じ、抱える問題を相手に伝える難しさ、診断・治療に必要な情報を不足なく引き出していく技法を学ぶ実習だ。この学習を通して私は、自分がいかに人の話を適度に聞いていたかを知った。話を正確に理解し対策を講じるには相手の背景(社会的立場、生活環境、人間関係、性格)を知ることが不可欠であり、相心の時間を要することに気づいた。医療崩壊と向きあうにも、まずは抱える問題・認識を共有することから始めなくてはならないと思う。そのためには説明と議論を重ねることが不可欠だ。自分と共有していない広大な経験をもった相手の背景を知り、その存在を認めるというのは一筋縄ではいかない作業であり、抵抗を伴うことも少なくないだろう。だが、これらの活動はより自らの視野を大きく広げ、よりよい解決策を見つける助けになると信じている。(プライマリケア研究会・森永康平(医学4年))

新聞み告知

学生文学界

来月号から、新聞み「学生文学界」が始まります。学生から小説作品を募集し、挿し絵を入れて紙面に掲載します。奮ってご応募下さい。なお、複数の応募があった場合は編集部で選考を行わせて頂きます。ご了承下さい。

【要項】
字 数：1000字程度
内 容：大学新聞に掲載するにあたって相応しいもの。ジャンルは問わない。
5月号締め切り：4月25日(金)
宛 先：shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp

しるくの大まちゃん
by つくひく

春ー。たくさんのお出迎えが生まれるこの季節...

筑波大学にも新しい仲間がやってきました。

新しい仲間がやってー。!

はじめまして。大まちゃんです。

どうぞよろしく。おねがいします。

特設自由科目「筑波大学を創る」 学生が大学グッズを提案



安価な学生向けのグッズを提案

特設自由科目「筑波大学を創る」の受講者による大学グッズのプレゼンテーションが27日大会館マルチメディアルームで行われた。同科目は本学の広報戦略室開設で昨年度から開かれている。

授業はプロモーションビデオ、ガイドブック、大学グッズの制作、地域貢献活動の推進などを通して筑波大学ブランドのさらなる価値向上を目指すことを目的としている。2、3学期に各学期完結で開設され、受講者は約50人。キャンパスツアー企画班、キャラクターを作る班、大学グッズ班など8つに分かれて活動している。

一つ目のグループは学生や高校生を対象としたトイレレットペーパーを提案した。白地のトイレレットペーパーに紫で本学の豆知識をプリントしている。他のグループからはネックストラップ、首都圏の大学で流行しているラッチバッグが案として出た。

ネックストラップのプレゼンテーションでは、元副学長の五十嵐治也名誉教授、吉武博通副学長(総務・企画担当)なども参加した。各グループとも他の大学や団体によって既にグッズ化されている商品の調査や製造コストを事前に調べ、今回のプレゼンテーションに臨んだ。

大学ブランドを発信する 今後製品化を検討

プレゼンテーションには元副学長の五十嵐治也名誉教授、吉武博通副学長(総務・企画担当)なども参加した。各グループとも他の大学や団体によって既にグッズ化されている商品の調査や製造コストを事前に調べ、今回のプレゼンテーションに臨んだ。

ゼン中、1年間で1000個という売り上げ目標に対して、今回の講評

改修工事 バリアフリー化を図る 図書館1、2階を閉鎖

一昨年8月から行われていた5C棟のアスベスト除去工事と、昨年6月から行われていた3A棟の改修工事が、3月下旬に終了した。今回の工事に併せて、体芸中央棟と3A棟の全教室に、冷暖房とプロジェクタの情報を設置も行った。また、身障者用エレベーターやスロープを取り付けるなど、健全体をバリアフリー化した。

今年度も7月から来年3月にかけて、引き続き校舎の耐震補強と老朽改修の工事を行う。工事の対象となっている校舎は4A棟、体育科学系A棟、1D棟、2C・D棟、3B棟、工学

して、五十嵐名誉教授は昔は結核のボタンの校章がアイデンティティだった。それを目指すなら、もっと目標は高く」と鼓舞する場面があった。

商品化には、今回の講評をもちに最終企画書を作成し、UTコレクション企画室で生産コストや経営の点も含めて検討する必要がある。うまく行けば4月末に発行するUTコレクションカタログの春号に登場する予定。

また、同科目のキャラクターを作る班で考案されたキャラクターを使った4コマ漫画が、今月号から本紙にて連載が始まった。本学のキャラクターとして

図書館については、開館8か所。1D棟と中央図書館の一部で工事を行い、4A棟、体育科学系A棟、2C・D棟、3B棟、工学系F棟は棟全体の工事となる。

これに伴い、本学では校舎改修推進本部を設置した。工事の対象となる棟ごとにワーキンググループ(WG)を立ち上げ、工事の円滑な実施を図る。工事による教室変更など、学生への情報提供は、各支援室や学生生活課を通じて行う予定だ。

4月から学内の4つの食堂および喫茶でいくつかのメニューが値上げされる。

食堂で値上げ

今回の値上げは、原油価格の高騰やバイオエタノール需要の拡大により、食材の価格が大幅に上がっていることによる。

価格の改定を行う業者は、日京クリエイト(本社)東京・品川区、EXサービス(本社)千葉県野田市、東日本グリーンハウス(本社)東京・新宿区)の3業者。第一エリア食堂、平砂食堂、第二エリア喫茶、大会館レストランで、パスタやコーヒードリンク、30円の値上げを実施する。

第5回全日本学生生活語選手権 香車亭梅春が優勝



第5回全日本学生生活語選手権 香車亭梅春が優勝

語選手権 香車亭梅春が優勝

第5回全日本学生生活語選手権 香車亭梅春が優勝

語選手権 香車亭梅春が優勝

第5回全日本学生生活語選手権 香車亭梅春が優勝

語選手権 香車亭梅春が優勝

香車亭梅春(やりにていはいしゅん)こと羽鳥さくら(比文4年)が本学初の受賞。香車亭龍鶴(やりていろうすけ)こと伊藤豪康さん(当時数物2年)が2度目の取組賞を受賞した。初日に行われた予選

をめぐった言葉が引き起こす滑稽劇を観客を笑わせた。羽鳥さんは昨年も同じ演目で大会に臨んだが、そのときには予選落ちに終わった。今大会

筑波山に棲むといわれる「四六のガマ」の幼生のおたまじやくしをデザインした。今後反響を見てグッズ化や本学の紹介パンフレットへの使用も検討している。

を筑波ソーシング(本社)つば市天久保に委託することが決まり、4月4日から営業を開始した。

本学では、業者向けの説明会を1月12日に行い、7業者が参加した。その中で企画書を提出した筑波ソーシングに1の矢食堂の業務を委託することになった。

同食堂では、公設総合サービス(本社)東京・北区)が撤退して以来、約4か月ぶりの営業再開となる。

ある女子学生が目覚ましと自分の部屋に見知らぬ男が侵入しており、女子学生が大声を出したところ男は逃走した。また他の女子学生は約半年間見知らぬ男に付きまとわれた。男がア

パートにまで押しかけることもあったため引越した。その他、深夜帰宅中に目が合った男にマンションまでつけられたという事例も報告されている。

これらの事件を受けて学生生活課ではポスターで戸締まりを徹底し、夜間の一人歩きを避け、不審者に付まきなどの被害を受けたら速やかに支援室や警察に相談するよう注意を促している。

能・狂言の舞台で演じられるのは、日常とかけ離れた動作や話し方だが、そこにもリアルが存在している。

能・狂言の舞台で演じられるのは、日常とかけ離れた動作や話し方だが、そこにもリアルが存在している。

能・狂言の舞台で演じられるのは、日常とかけ離れた動作や話し方だが、そこにもリアルが存在している。

能・狂言の舞台で演じられるのは、日常とかけ離れた動作や話し方だが、そこにもリアルが存在している。

追求める幽玄の世界とは対照的に、狂言は冗談や洒落を効かせた笑いの芸能だ。つくられた当時の話し言葉を使っているのが内容もわかりやすく、登場人物も明るく、賢い従者や間抜けな大名など親しみやすい。主人ながら舞台のセリフを口ずさんでしまさそうだ。

演じる際には登場人物の性格を考案することもある。一つ一つの動作にしても、どうしてこの人物はこの動きをするのかというところにまで気を遣う。小林さんは「思うように役に入り込めるときは達成感がある」という。極限まで省略された動きだけに、目線や指の先まで神経を集中し、リアルさを追求する。能の世界のリアルとは矛盾がないことの積み重ねでつくられる。

矛盾ないリアルの世界



舞台について小林玲美さん(図情3年)は「演じている最中は、見ている人のことを考え、話の主旨を体で伝える」と語る。能・狂言は見ている人が登場人物の動きから内容を予測し、それを演者が言葉にすることで客

同研究会の舞台は4月19日の新歓公演、芸サ連合同新歓、5月にはつくば芸術祭、また春と秋2回開催される芸術サークルのイベントの天上大風などで見ることができるとのことだ。小林さんは「堅苦しいイメージの能・狂言が見る人に楽しさが伝わる舞台にしたい」と話す。

(本紙・篠崎真希II国際総合学類)

筑波能・狂言研究会

筑波能・狂言研究会

能・狂言の舞台で演じられるのは、日常とかけ離れた動作や話し方だが、そこにもリアルが存在している。

能・狂言の舞台で演じられるのは、日常とかけ離れた動作や話し方だが、そこにもリアルが存在している。

能・狂言の舞台で演じられるのは、日常とかけ離れた動作や話し方だが、そこにもリアルが存在している。

第34回やどかり祭

模擬店募集 22日まで

第34回やどかり祭(宿舎)団体を募集している。平...

健康診断・体力測定

指定日にもれなく

健康診断 08年度の学生健康診断が4月14-24日に行われる。

体力測定

この期間に測定できる。測定項目は、握力、上体起こ...

「つくば芸術祭」開催

筑波大学芸術系サークル演奏、コーポレーション...

映像の力で平和を目指す

田中さんは名古屋出身。名古屋には中部唯一の国連機関があり、高校...

留学先でメディアの道へ

4月現在、東京大学大学院情報学環に在籍し、映像メディアとアートの可能性を研究している。



「地球を平和にしよう」と思っている。田中ゆりさん(当時国総4年)は、それが人生におけるテーマだと語る。

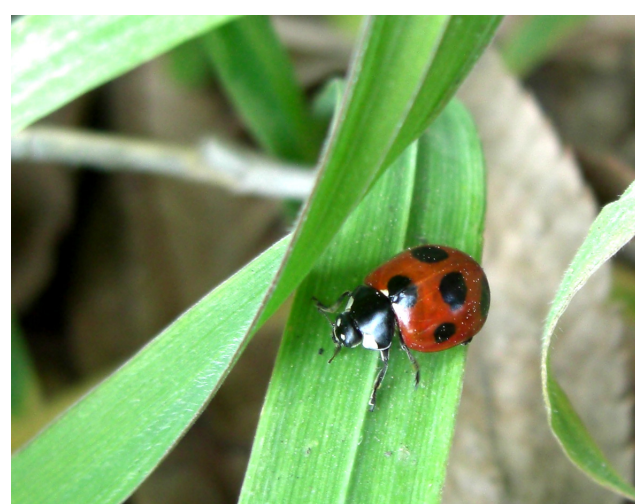
「感動や幸せを与えること」を感じ合えることは、平和につながる。それをメディアで成し遂げたいという。

ユニフォームを展示

Table with 2 columns: Rank, Title, Publisher. Lists best-selling books from the University Library Book Department.

3月の1位はつばスタイル。9位は、歌手としても活躍する異色の作家、川上未映子の「乳と卵」。

筑波自然図鑑



また生き物の気配の薄い3月上旬、フライング気味に動き出したアムントウムシを見つけた。意外に思うかもしれないが、アムントウムシは成虫のまま越冬し、翌春また活動する。

演奏会

筑波大学管弦楽団第63回定期演奏会 5月17日、開場午後1時15分、開演午後2時。

新歓

第14回天上大風くあなたへ届けたい日本、「つくばの和へようこそ」

図書館耐震改修工事 資料の利用について 今後3カ年計画で行われる予定の中央図書館耐震改修工事に伴い、一部資料が利用できなくなる。